



道央家族会会報



ご案内

1 ページ目：5月11日 北広島市芸術文化ホールにて、道央地区知的障がい児・者家族会 平成26年度の総会が開催されました。そこで承認されました今年度の基本方針と重点事項を掲載します。前年度を継承する内容ですが、今後とも地道な活動をやっていくことが肝要と思われれます。どうぞよろしく、お願い申し上げます。

2 ページ目：家族会・施設便りが、長沼陽風家族会と北ひろしま福祉会からあります。それと「虐待のない施設運営に係る要望書」を道家連会長と道央地区会長との連名で各施設長宛に提出するものを掲載しています。

基本方針

障がいのあるすべての人々が安心して暮らせる社会を目指し、家族会同士の結束を強め、北海道知的障がい児・者家族会連合会と連携しつつ、道央地区知的障がい児・者家族会としての活動を展開する。

重点事項

1. 入所支援施設、通所、グループホーム等を利用者が自由に選択できる福祉政策の実現
 - (1) 障がい支援区分の廃止の要望
 - (2) 利用者本人の特性に応じた支援体制の要望
 - (3) 入所支援施設、通所、グループホーム等の利用者が安心して暮らせる24時間支援体制の要望
 - (4) 利用者の高齢化に対する支援体制の要望
 - (5) 90日を超える入院による入所支援施設との解約の不安を解消し、退院時受け入れ態勢を要望。
 - (6) 災害時の避難対策と支援体制の要望
2. 研修会や懇談会を通じ、各家族会員の交流を図る
3. 道央地区知的障がい児・者家族会の会報の発行（年2回）
4. 未加入家族会への働きかけ
情報を提供しながら、状況に合わせた対応をする。
5. 「全施連全国大会 in 豊橋」の協力体制の確立
10月21日・22日に「全施連全国大会 in 豊橋」開催の予定。参加呼びかけをする。

家族会・施設便り

《障がい者支援施設陽風の利用者全員参加行事》

まず最初は、陽風施設開所日32周年を記念して平成23年2月1日に始まった陽風雪まつりです。雪の中で大玉転がし、そりりレー、宝探し等で体を動かした後の昼食のバイキングは格別です。

二番目は、7月第三土曜日開催の納涼夏祭りです。今年で31回になります。最初は中庭でひっそりビアパーティでしたが、今では出店も沢山あって地域のイベントになっています。浴衣を着て楽しむ利用者もいて、楽しさいっぱいです。今年は7月19日（土）の開催です。皆さんも是非ご参加ください。

三番目は、平成24年からの長沼温泉一泊の大観楓会は利用者が勢揃いする大宴会です。圧巻はマグロ解体ショー、利用者の笑顔がいっぱいです。

以上が、利用者全員が楽しみにしている三大大行事です。（文責 土門 誠）

-----☆-----

《北ひろしま福祉会》

平成26年5月に特別養護老人ホーム「東部緑の苑」が北広島市共栄276番地にオープンしました。「要介護3～5」の認定を受けている方が入居対象です。

お問い合わせ電話番号：011-376-8686 受付時間：平日 9:00～17:00

虐待のない施設運営に係る要望書

平素より、私たちの子供や兄妹をご支援いただき感謝をしております。

昨年、道内の知的障害者施設で暴力事件が発生し、さらに11月には千葉県立の知的障害者施設で、職員による暴力による障がい者の死亡事件が報道されました。これらの報道を、福祉施設に子供や兄妹の支援をお願いしている私たちはたいへん悲しく聞いたところです。

私たち家族会は、知的障がい福祉施設とともに子供や兄妹である利用者を守る車の両輪になりたいと努力しております。今後とも知的障がい福祉にご尽力をお願いするとともに以下の事項について要望致します。

要望事項

1. 知的に障がいをもつ人が安心して生活できる運営体制の確保
2. 人権擁護の視点から、さらなる虐待防止への取り組みの強化
3. 職員が働きやすい体制のもとで、障がい者が充実した時間を過ごすことのできる支援の拡充

道央地区知的障がい児・者家族会 会報4号（2014年6月発行）

編集・発行 道央地区知的障がい児・者家族会 会長 畑 誠一